

反射テスト 面積図 つるかめ算 仕事算 01

1. A は30分, B は40分かかる仕事がある. 最初 A がこの仕事をして途中から B がしたところ, 合計で36分かかった. B が仕事をしはじめたのは, A がしてから何分後か求めよ.
(S 級35秒, A 級1分20秒, B 級3分, C 級5分)

2. A は25分, B は40分かかかる仕事がある. 最初 A がこの仕事をして途中から B がしたところ, 合計で34分かかった. B が仕事をしはじめたのは, A がしてから何分後か求めよ.

(S 級35秒, A 級1分20秒, B 級3分, C 級5分)

反射テスト 面積図 つるかめ算 仕事算 01 解答解説

1. Aは30分, Bは40分かかかる仕事がある. 最初Aがこの仕事をして途中からBがしたところ, 合計で36分かかった. Bが仕事をしはじめたのは, Aがしてから何分後か求めよ.
 (S級35秒, A級1分20秒, B級3分, C級5分)

★合計が2種類ある問題 ⇒ つるかめ算 (面積図)

★途中で変化する問題 ⇒ 面積図

★仕事算の面積図 ⇒ $\left\{ \begin{array}{l} \text{たて} \quad \text{時間当たりの仕事量} \\ \text{よこ} \quad \text{時間} \\ \text{面積} \quad \text{全体の仕事量} \end{array} \right.$

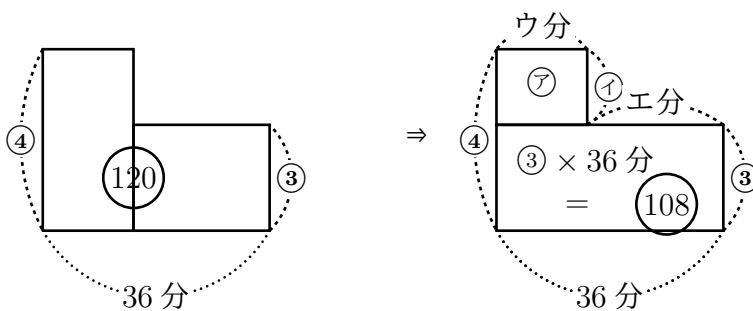
★仕事算 ⇒ 表

時間の比は $30:40=3:4 \Rightarrow$ 1分当たりの仕事量は $4:3$

全体の仕事量は $(4) \times 30 \text{分} = (120)$

	A	B
1分の仕事量	(4)	(3)
分	30分	40分
全体の仕事量	(120)	(120)

合計36分で, (120)の仕事をするから,



$$\text{ア} = (120) - (108) = (12)$$

$$\text{イ} = (4) - (3) = (1)$$

よって, ウは $(12) \div (1) = 12 \text{分} \Rightarrow$ エは $36 - 12 = 24 \text{分}$

Aが仕事をした時間はウであるから **12分** …答え

2. Aは25分, Bは40分かかる仕事がある. 最初Aがこの仕事をして途中からBがしたところ, 合計で34分
かかった. Bが仕事をしはじめたのは, Aがしてから何分後か求めよ.

(S級35秒, A級1分20秒, B級3分, C級5分)

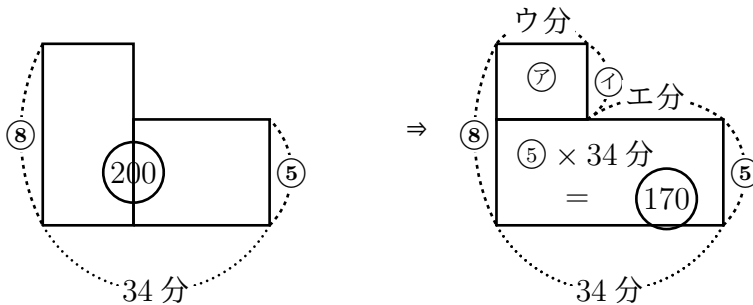
★仕事算 ⇒ 表

時間の比は $25:40=5:8 \Rightarrow$ 1分当たりの仕事量は $8:5$

全体の仕事量は $(8) \times 25分 = (200)$

	A	B
1分の仕事量	(8)	(5)
分	25分	40分
全体の仕事量	(200)	(200)

合計34分で, (200)の仕事をするから,



$$ア = (200) - (170) = (30)$$

$$イ = (8) - (5) = (3)$$

よって, ウは $(30) \div (3) = 10分 \Rightarrow$ エは $34 - 10 = 24分$

Aが仕事をした時間はウであるから **10分** …答え